



逮捕された時、 すべきこと

怯えにより逮捕された事実が受け入れられない。自分なりの方法で解決できると考えた。

日本人のために、海外である香港での刑事起訴の重さをそこまで実感していなかった。

などで、最初の段階で弁護士に依頼しなかったケースを見聞します。

早めに弁護士に依頼する事の重要性

警官から、万が一、「逮捕する。」という言葉が聞いたら、すぐにでも警官に弁護士を依頼したい旨伝えるべきです。

情聴取時に在籍すると、警官の態度も違いますし、慣れない環境の中、自分の味方ができることで少しは落ち着いて対応できます。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などについては役立つ資料などの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に手渡さなければなりません。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

このシリーズは月1回掲載します)

筆者紹介

ANDY CHENG
 弁護士 アンディチエン法律事務所代表
 米系法律事務所から独立し開業。企業向けの法律相談・契約書作成を得意としている。香港大学法律学科卒業、慶應義塾大学へ留学後、在香港日本国総領事館勤務の経験もありジェトロ相談員も務めていた。日本語堪能
www.andysolicitor.com
info@andysolicitor.com

